津山市公告第　２３号
令和　２年　４月１３日

総合評価（特別簡易型）事後審査型制限付き一般競争入札を混合入札方式で施行するので，地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の６の規定に基づき次のとおり公告する。

津山市長　　谷　口　圭　三

１　入札対象工事

工事番号	02-1000005
工事名	50213昭和町第2ポンプゲート機械設備工事
工事場所	津山市　一方ほか　地内
工期	令和　３年　３月１８日まで（予定）
発注業種	機械器具設置工事
工事概要	ポンプゲート　　Ｎ＝１門 横軸水中軸流ポンプφ１２００×１８０．０㎥／ｍｉｎ　Ｎ＝２台 鋼板製電動ローラゲート　Ｎ＝１門 自動除塵機　　Ｎ＝１基 バイパスゲート　Ｎ＝１門 流入ゲート　　Ｎ＝１門
予定価格	３９８，１２３，０００円（消費税相当額を含む）
契約保証	契約金額の１００分の１０以上

２　入札に参加できる者に必要な資格要件

入札参加形態		構成員を２社とする特定建設工事共同企業体（以下「共同企業体」という。）
入札参加資格等に関する事項		機械器具設置工事における、令和元年度の津山市入札参加資格を有する者であること。
建設業の許可		建設業法（昭和２４年法律第１００号。以下「法」という。）に基づく、機械器具設置工事に係る建設業の許可を受けていること。法第１６条に該当する場合は特定建設業の許可を受けていること。
代表者（第1構成員）の要件	企業実績及び総合評定値の点数	日本国内で平成１７年４月１日以降に完成したポンプゲート設置工事の元請実績を有し、最新の経営事項審査における機械器具設置工事の総合評定値が**１，２００点以上**であること。
	配置予定技術者	法に定める、機械器具設置工事に係る技術者を**専任**で配置できること。また、法第２６条第２項に該当する場合は監理技術者（監理技術者講習についても受講済みであること）の資格を有していなければならない。ただし、工場製作のみで現場が稼働していない期間は非専任とする。
第２構成員の要件	地域要件	令和２年４月１日時点で岡山県内に本店又は建設業の許可を受けた支店等があり、当該支店等において入札参加資格を有していること。
	企業実績及び総合評定値の点数	最新の経営事項審査における機械器具設置工事の総合評定値が**７１０点以上**であること。
	配置予定技術者	法に定める、機械器具設置工事に係る技術者を**専任**で配置できること。ただし、工場製作のみで現場が稼働していない期間は非専任とする。
共同企業体結成に関する留意事項		・共同企業体の各構成員の出資比率は、３０％以上であること。 ・共同企業体の代表者の出資比率は、５０％を超えていること。

3　設計図書の交付等

設計図書の閲覧及び取得期間	令和　２年　４月１３日（月）午前　９時から 令和　２年　５月１１日（月）午後　１時まで
設計図書に関する質問	・質問書提出先　ＦＡＸ：０８６８－３２－２１５０ ・質問締切日時　令和　２年　４月２２日（水）　午後５時１５分まで ・回答掲載日時　令和　２年　４月２４日（金）　午前１０時以降

4　入札参加表明

参加表明	令和　２年　４月１３日（月）午前　９時から 令和　２年　５月１１日（月）午後　１時まで

5　入札方法等

入札方法	岡山県電子入札共同利用システムによる電子入札に限る。 その他の方法による応札は認めない。
入札期間	入札受付開始日時：令和　２年　５月１２日（火）午前９時から 入札受付締切日時：令和　２年　５月１４日（木）午前９時３５分まで
入札時の注意事項	落札決定にあたっては、入札された金額に当該金額の１００分の１０に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札額とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の１１０分の１００に相当する金額をもって入札すること。

6　総合評価落札方式に関する事項

（１）入札の評価に関する基準（第１構成員及び第２構成員）

第１構成員の技術資料等の内容に応じて、次の評価項目及び評価基準に基づき得点を与える。

評価項目		評価基準	配点	得点	提出様式
①企業の施工実績	平成17年度以降に受注した同種工事の施工（完工）実績の有無	口径φ１２００mm以上のポンプ設置を含むポンプゲート設置工事の元請（共同企業体による施工の場合は、出資率20%以上の工事に限る（以下同じ）。）実績あり。	3.0	/3.0	様式７
		口径φ６００mm以上のポンプ設置を含むポンプゲート設置工事の元請実績あり。	2.0		
		口径φ３００mm以上のポンプ設置を含むポンプゲート設置工事の元請実績あり。	1.0		
		上記に該当しない。	0.0		
	小　計			/3.0	
②配置予定	保有する資格（現場施工期間に配置する技術者）	機械・総合技術監理（機械）又は機械「流体工学」又は「熱工学」・総合技術監理（機械「流体工学」又は「熱工学」）の技術士資格取得後１０年以上。	1.0	/1.0	技術者証の写し
		機械・総合技術監理（機械）又は機械「流体工学」又は「熱工学」・総合技術監理（機械「流体工学」又は「熱工学」）の技術士資格取得後５年以上。	0.5		
		上記に該当しない。	0.0		

技術者の能力	平成17年度以降に発注された同種工事を主任技術者又は監理技術者として施工（完工）した実績の有無（現場施工期間に配置する技術者）	口径φ１２００mm以上のポンプ設置を含むポンプゲート設置工事の施工実績あり。	3.0	/3.0	様式８
		口径φ６００mm以上のポンプ設置を含むポンプゲート設置工事の施工実績あり。	2.0		
		口径φ３００mm以上のポンプ設置を含むポンプゲート設置工事の施工実績あり。	1.0		
		上記に該当しない。	0.0		
	小　　計			/4.0	
③企業の体制	開札日現在有効なISO9001又はISO14001の認定取得の有無	ISO9001及びISO14001の両方を取得。	2.0	/2.0	様式９
		ISO9001又はISO14001のいずれかを取得。	1.0		
		なし	0.0		
	小　　計			/2.0	
合　　計				/9.0	

第２構成員の技術資料等の内容に応じて、次の評価項目及び評価基準に基づき得点を与える。

評価項目		評価基準	配点	得点	提出様式
①企業の施工実績	平成17年度以降に受注した同種工事の施工（完工）実績の有無	口径φ６００mm以上のポンプ設置を含むポンプゲート設置工事の元請（共同企業体による施工の場合は、出資率20%以上の工事に限る（以下同じ）。）実績あり。	1.0	/1.0	様式７
		口径φ３００mm以上のポンプ設置を含むポンプゲート設置工事の元請実績あり。	0.5		
		上記に該当しない。	0.0		
	小　　計			/1.0	
②配置予定技術者の能力	保有する資格（現場施工期間に配置する技術者）	機械・総合技術監理（機械）又は機械「流体工学」又は「熱工学」・総合技術監理（機械「流体工学」又は「熱工学」）の技術士資格取得後５年以上。	1.0	/1.0	技術者証の写し
		機械・総合技術監理（機械）又は機械「流体工学」又は「熱工学」・総合技術監理（機械「流体工学」又は「熱工学」）の技術士資格取得後５年未満。	0.5		
		上記に該当しない。	0.0		
	平成17年度以降に発注された同種工事を主任技術者又は監理技術者として施工（完工）した実績の有無（現場施工期間に配置する技術者）	口径φ６００mm以上のポンプ設置を含むポンプゲート設置工事の施工実績あり。	1.0	/1.0	様式８
		口径φ３００mm以上のポンプ設置を含むポンプゲート設置工事の施工実績あり。	0.5		
		上記に該当しない。	0.0		
	小　　計			/2.0	
③企業の体制	開札日現在有効なISO9001又はISO14001の認定取得の有無	ISO9001及びISO14001の両方を取得。	1.0	/1.0	様式９
		ISO9001又はISO14001のいずれかを取得。	0.5		
		なし	0.0		
	小　　計			/1.0	
合　　計				/4.0	

（２）入札の無効

技術資料等を提出しない者の行った入札又は技術資料等に虚偽の記載をした者の入札は無効とし、審査及び評価の対象としない。

（３）技術資料の提出

技術資料については、次のとおり提出すること。

提出締切日時	令和　２年　５月１１日（月）午後５時１５分　**（契約監理室に必着）**
提出方法	①　配置予定技術者に係る工事経験等が確認できる(財)日本建設情報総合センターの竣工時工事カルテ受領書の写しが添付できない場合は、**施工実績証明書（様式１２）**を必ず添付すること。 **②　施工実績について、工種が複合している工事請負の場合は、調書内容を証明できる資料を必ず添付すること。** ③　総合評価落札方式に関する事項での表中に示す提出様式及び添付書類に加えて、**技術資料（様式６）**を必ず添付すること。なお、共同企業体の場合においては、構成員ごとに作成し添付すること。

7　開札日時等

開　札　日　時	令和　２年　５月１４日（木）　午前　９時４０分
入 札 保 証 金	免除

8　低入調査に関すること

低入札に係る内訳書提出時の留意事項	①低入札における内訳書については、つぎのとおり提出すること。 提出期限：**令和　２年　５月１４日（木）午前　９時（契約監理室に必着）** そ の 他：内訳書には、**様式１３を添付し**、提出者名、工事名、内訳書（代価表含む）が在中している旨を記載した封筒に封入し提出すること。 （技術資料と同時に提出する場合にあっては、技術資料とは別の封筒に封入し提出すること。） ※なお、次に掲げる資材等については、**様式１４**に記入し、見積書を添付のうえ、内訳書と共に提出すること。

項目	資材名称	規格	数量	単位
機械設備工事	ポンプゲート	・ポンプ部 全速全水位型横軸水中軸流ポンプ φ1,200mm×200kW×全揚程3.4m×吐出量6.0㎥/sec(2台合計) ・ゲート部 鋼板製ローラゲート（電動ラック式）幅4.8m×高2.5m×2.8kW	1	基
	自動除塵機	前面掻揚背面降下式（引揚装置付き） 水路幅3.5m×深さ3.04m×目幅50mm×取付角度75°	1	台
	流入ゲート	鋳鉄製電動ゲート幅3.0m×高2.0m×5.5kW	1	門

②電気機械・機械設備の費目に係る低入調査制度の取扱いについては下記のとおりとする。

費目	電気設備・機械設備
直接工事費	直接工事費 設計技術費 機器費 製作原価 処分費
共通仮設費	共通仮設費
現場管理費	現場管理費 据付間接費 技術者間接費
一般管理費	一般管理費

９　入札参加資格の確認（事後審査）の提出書類

提　出　書　類	・総合評価（特別簡易型）事後審査型制限付き一般競争入札参加資格確認申請書　（様式３の２） ※　配置予定技術者を工場製作期間と現場施工期間に分けて配置する場合は各々記載すること。 ・特定建設工事共同企業体協定書 **【代表者（第１構成員】** ・最新の「経営規模等評価通知書・総合評定値通知書」の写し。 ・施工実績が確認できる(財)日本建設情報総合センターの竣工時工事カルテ受領書の写し及び施工実績調書(様式７）又は施工内容が確認できる契約書、図面、設計内訳書等の写し。 ・配置予定技術者の健康保険証の写し。 ・配置予定技術者の資格者証の写し。 法第２６条第２項に該当する場合は、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の写し。 **【第２構成員】** ・最新の「経営規模等評価通知書・総合評定値通知書」の写し。 ・配置予定技術者の健康保険証の写し。 ・配置予定技術者の資格者証の写し。 ※岡山県電子入札共同利用システムを利用した電子データでの提出は不可とする。

１０　その他

この公告に定めの無い事項については、「津山市建設工事ガイドライン」に及び「津山市建設工事一般競争入札（事後審査型制限付き）公告共通事項」に定めるところによる。

《問い合わせ先》

津山市総務部契約監理室
電　話：０８６８－３２－２０１９
ＦＡＸ：０８６８－３２－２１５０